

技術(機械)名 : e-kakashi

概要

【ゲートウェイ&センサーノード】

鶏舎(ブロイラー用開放鶏舎)にブロイラーの日令ごとの精密な温湿度管理をモニタリング。データを見える化するだけでなく、異常値があれば、アラート通知をアプリケーションやメールで受信することも可能です。死亡率低下、体重過少の削減に貢献します。

【e-kakashi Tetori】

「e-kakashi」のサービスと連携する専用の装置を遠隔で制御するアプリで、複数の装置の制御が可能。鶏舎管理作業の負荷軽減と効率化に貢献します。鶏舎の側窓のカーテンを開け閉めする養鶏用窓開閉モーターの予約受付を開始しています。e-kakashi Tetoriの動作イメージは[こちら](#)でご覧いただけます。

<https://bit.ly/2lOfByH>

【e-kakashi Ai】

一般財団法人日本気象協会が独自に開発した「1kmメッシュ気象情報」を農業用に応用して、ユーザーが登録した鶏舎周辺の気象情報を表示させるだけでなく、強風、高温、低温を事前に通知します。

効果

【ゲートウェイ&センサーノード】

死亡率低下と体重過少削減の可能性を最大化
鶏舎管理技術伝承、鶏舎管理の工数削減(最適化)

【e-kakashi Tetori】

鶏舎内の環境を日令ごとに最適環境へと精密管理。
鶏舎管理の工数削減だけでなく、死亡率低下と体重過少の削減により売上アップに貢献します。

【e-kakashi Ai】

住宅地等から離れた、鶏舎の立地条件において
鶏舎の「1kmメッシュ気象情報」が確認でき
強風、高温、低温を事前に受取れることで、駆けつけるべきタイミングが
知れるなど、作業工数低減、事前に備えることができます。

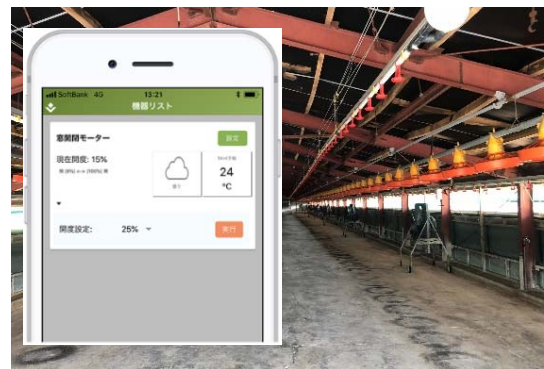
写真、図表等

【ゲートウェイ&センサーノード】



※左のグラフはイメージです。
実際のデータ、グラフタイプとは
異なります。

【e-kakashi Tetori】イメージ図



牛舎、豚舎への応用も可能です※

【e-kakashi Ai】イメージ



※研究開発中